

ユース・ホステル活動の普及と問題点について

- ③ ホスティング
平～豊間～小名浜～勿来～平
- ④ ミーティング
- ⑤ その他（地引き網）

(7) 概況

ユース・ホステル活動の趣旨がまだ一般に理解されていないのが現状であるので、このような講習会をとおして健全なユース・ホステル活動の普及につとめたい。

9 サイクリング指導者講習会

- (1) 期日 昭和44年10月8日
- (2) 会場 郡山市、福島県自転車会館会議室
- (3) 講師
福島県教育庁保健体育課体育係長 松山 六郎
同 上 指導主事 丹治 和一
福島県教育庁県中教育事務所指導主事 橋本 生司
福島県サイクリング協会役員 加藤 武
同 上 明石 悠久
- (4) 対象 体育指導委員、青少年団体指導者、市町村教委関係職員、学校教職員
- (5) 参加者 17名
- (6) 内容
① 講義 野外活動とサイクリングについて
② 研究協議 サイクリングの計画と指導上の問題点について
③ 実習 自転車の操法とサイクリング
郡山～開成山 大槻～多田野
- (7) 概況
天候が悪く計画どおりに実施できなかったが、青少年の野外活動、特にサイクリングに対する関心が高まっている現状から、参加者は具体的な問題点について熱心に研修され、所期の目的をじゅうぶん達成することができた。

10 青少年スポーツ活動リーダーのサッカー講習会

- (1) 期日 昭和44年10月18日～19日
- (2) 会場 福島県立相馬高校
- (3) 講師
福島大学助手 松本 光弘
福島県立相馬高校教諭 小泉 義康
相馬市立向陽中学校教諭 荒 孝一
福島県教育庁保健体育課体育係長 松山 六郎
同 上 指導主事 丹治 和一
- (4) 対象 中・高校生、青少年スポーツ団体のリーダー
- (5) 参加者 60名
- (6) 内容
① 実技研修
サッカーの基本・応用技能、ゲーム
② 研究討議
ア．サッカーのルール及び審判法について
イ．サッカーの練習法について
- (7) 概況

好天にめぐまれたうえ、会場校の施設・設備が完備され、かつ、受講者が熱心に研修されたため、2日間の短い日程であったが、参加者の技能が著しく向上し、所期の目的をじゅうぶん達成することができた。

11 福島県レクリエーション大会

- (1) 期日 昭和44年11月5日～7日
- (2) 会場 国立磐梯青年の家
- (3) 講師及び助言者
日本レクリエーション協会役員 後藤 新平
日本レクリエーション協会役員 松原 五一
日本レクリエーション協会上級指導者 佐藤 仁
同 上 国馬 善郎
福島県レクリエーション協会役員 土田 功
同 上 丹治 和一
同 上 佐藤 保二
同 上 安田 秀夫
同 上 渡部 宏
- (4) 対象
① 地域、職域及び青年、婦人団体等のレクリエーション担当者または担当者になろうとする者
② 体育指導委員、市町村教委、公民館関係者、学校教職員
③ レクリエーション活動に関係のある者
- (5) 参加者 40名
- (6) 内容
① 講義
ア．職域におけるレクリエーション活動について
イ．地域におけるレクリエーション活動について
② 実技、実習
フォークダンス、民踊、ゲームと簡易スポーツ、歌唱、つどいの開き方（キャンドルサービス）
③ 研究協議
レクリエーション活動の振興策について
- (7) 概況

中央講師の指導により、いままで問題となっていたレクリエーションの基本的な考え方について明確になるとともに、研究協議をとおして地域、職域におけるレクリエーションのあり方についての見とおしをもつことができ、今後の地域、職域におけるレクリエーション活動の普及、発展のため有意義な大会であった。

12 体育指導委員研修会

- (1) 期日 昭和44年11月25日、27日
- (2) 会場 田島町体育館、三春中学校、保原町公民館
- (3) 講師
郡山市教育委員会事務局保健体育課長補佐 花井 馨
福島県教育庁保健体育課体育係長 松山 六郎
同 上 指導主事 丹治 和一
同 上 指導主事 斎藤 久
- (4) 対象 体育指導委員、市町村教育委員会、公民館関係職員
- (5) 参加者 107名